お茶の水女子大学での交換留学体験談

台湾大学 リキンヨウ

10月上旬の入学式から 4ヶ月が経ちましたが、忙しくも充実した交換留学生活を送っています。 日本への留学生入国が再開した後、ビザの申請に間に合わせて、無事にお茶大へ交換留学できたことをとても嬉しくおもい感謝しております。

授業

お茶の水女子大学では、留学生向けの「日本語演習・日本事情演習」や、 文法・会話・作文などの日本語の基礎を固められる「特設日本語」など、交 換留学生向けの授業が豊富に開講されています。印象的だったのは、台湾で の授業と比べてグループディスカッションや発表が多くて、クラスメートと 言語、日常生活や職場をめぐって日本と他の国との文化や価値観の違いにつ いて色々話し合うことができて、勉強を進めるながら考えさせられることが たくさんあります。今学期、私が履修した授業はほとんど留学生特別科目の 授業です。

日本語演習 2B(西川先生)

訪日外国人ランキングで上位3位に入る台湾人は、東京に旅行に行ったことがある人も多いと思いますが、この授業を受講することで、東京はどのように江戸時代の江戸城から現代の大都市東京へと発展したか、大好きな東京の地理や歴史に親しみ、東京の魅力を知ることができました。お茶大附属小学校との交流会では、学生たちはSDGsのテーマについて充実したプレゼンテーションを用意してくれてました。とてもよく準備されていて、心に残る体験でした。

日本事情演習 3B(萩原先生)

この授業は将来日本で働きたいと考えている学生にとって非常に役立ちます。日本企業が採用の際に従業員に期待する特性や価値観を知ることができました。台湾の企業文化と違ったところもたくさんあって、この授業を通して知れて良かったと思います。また、外国人社員が日本で遭遇しやすい職場の文化の違いについても学びました。お互いの価値観を理解し合うことで、より多様で包括的な職場環境を実現できたらと思います。

また、ザグルール先生の会話の授業で、先生やクラスメートを誘う時、もしくは部屋を借りたい時に、日常生活の様々な場面で使える日本語の会話の練習をしました。 山口先生には文法の授業では、授業ごとに学んだ文法を使ってフレーズや文章の間違いを丁寧に正してくださいました。 唐先生の作文の授業では、レポートや作文を書くときの「である形」や、記事を書くときの動詞を名詞化し、文全体をより簡潔で明確にする方法を学びました。日本語を話すことに自信がなかったので、お茶大の先生方に丁寧に優しく教えてくだっさたおかげで楽しく学べました。萩原先生には日本語の授業や研究室への参加について多くのアドバイスをいただき、毎週のホームルームで留学生の学習と生活に目を向け続けてくださったことに感謝いたします。

研究室

お茶大での交換留学中は、日本語の授業を受けるとともに、物理学科の古川研究室にも参加させて頂きました。古川先生が研究室のセミナーに参加させてくださったおかげで、超伝導の知識について多く学ぶことができました。日本語の聞き取りや話し方はまだまだ足りないところが多々ありますが、古川先生や研究室のメンバーにはとても親切に教えていただきました。また、東海村にある原子力機構で全長 32 メートルの中性子散乱装置 SANS-Uを実際に見学できたことは大変貴重な経験でした。留学中、いつも私の勉強と生活を気遣ってださった古川先生に心より感謝申し上げます。

次に、留学生活にお世話になった方々に感謝を伝えたいと思います。国際 課の大野さんには、ビザの申請や渡日前に準備すべき資料を細かく教えてくださり本当にありがとうございます。大野さんのおかげで、無事に日本へ来ることができました。また、日本に到着したばかりで何も知らなかったときに、住民登録と健康保険証を申請するために区役所に連れて行ってくださった国際課の皆様に感謝しています。音羽館の管理者の皆様には、入寮した時に夜遅くまで手続きをしてくださり、学生のために安全で快適な寮環境を作ってくださり、ありがとうございます。 音羽館は非常に新しい寮で、便利な立地と充実した設備を備えており、勉強に集中できる素晴らしい寮を提供してくれたお茶大に感謝しております。最後に、チューターの伊藤さんには、住民票の申請に同行してもらい、授業の宿題についていろいろな問題に親切に答えてくれてありがとうございます。道に迷わないために、実験する場所

までの移動も同行してくれて、本当に色々とお世話になりました。伊藤さんがいなければ、私の交換留学生活もがいなければ進められませんでした。本当にありがとうございます。

4ヶ月間の交換留学では、多くの人と出会い、一緒に授業を受講することで、日本語や日本文化について話し合うだけでなく、国の違う文化や習慣、価値観の違いなどいろいろなことを学べて本当に面白くて楽しいでした。 放課後に一緒に食事べたり、おしゃべりしたり、散歩したり、という余暇も私の交流生活の栄養になっています、皆さんありがとうございます。

思い出



浅草寺で初詣



福岡で屋台を初体験



東海村の近くの海



お茶大の銀杏